





海の青との見事なコン いろいろな魚介 もちろん 美しい漁

F海老も獲

を楽しむこともできる。 料理が味わえるが、

ズムにこれほど最高

理が味わえるが、目の前の岩場でのバーベキューしい季節だ。宿では新鮮な魚介を使った奥様の手六月は男鹿の鯛まつりが開催されるなど、魚の美

景観は絵画のようでもある。 この集落の魅力に惹か 高級素材として取り 時の過ぎゆくのも忘れ、 男鹿の鯛、 宿の目の前は加茂青砂の海。窓越し 日がな一日海と戯れ 男鹿の海が生み

らば、



▶北は天ヶ崎、南はカンカネ洞という険しい岩場と、背後 の急峻な山々に囲まれ、日本海沿岸でも指折りの美しい 景色が広がる。この加茂青砂を含む男鹿半島西海岸部は、 断崖絶壁の急斜面と入り組んだ岩場の地形が見事な景観 をなしており、ダイビングスポットとしても人気。また 豊かな漁場として知られており、釣り人からの人気も高い。

浜び屋



▲建物内は木をふんだんに使っていて温かみがある。窓の向こうには水平 線が広がっている。対面カウンターのキッチンで、料理中の奥様との会話 も弾む。宿泊者が描き残すスケッチブックがあり、楽しい時間を過ごした ことが伺える。襖に残る句は、在野の哲学者で里暮らしの魅力を発信す る内山節氏のもの。色々なリクエストが可能なので相談してみるとよい。



ひと足のばして

◀男鹿半島西海岸活性化事業を担う"はな さか爺さんプロジェクトGAO"が、今年度 からこの施設を会場に、『海辺の体験教室・ かもあおさ笑楽校』を5月~10月の間、月 6回位のペースで開催している。これは地 元に伝わる手業を習い、展覧会、コンサー を楽しみ「それでも、海と生きている」暮 らしを味わってもらおうというものだ。







【宿から歩いて数分の所に あるのが、廃校となった加 茂青砂小中学校を利用した 『加茂青砂ふるさと学習施 設』。木造の校舎や屋内体操 場は国指定の有形文化財と なっている。子供たちの残し た作品などが展示され、郷 愁を誘う懐かしい雰囲気が 感じられる。今は地元のお 母さんたちのつる細工の展 示販売やコンサート、体験 教室といった地域のイベント や講演会など、様々な行事 こ使用されている。希望に 応じて、借りることもできる。

ą

と淡いピンク、そし晩春の頃には背後

日本海沿岸

笑顔あふれる土井さんご夫妻。加茂青砂の風情ある景 観が気に入って移住し、2年前に民宿をオープン。仙台 出身の元新聞記者でユーモア満点のご主人と、函館出 身で料理上手と評判高い奥様との会話は、楽しくて時間 を忘れるほど。すぐに打ち解けて、まるでずっと前から の知人のように、もてなしてもらえる。景色や料理はも ちろんのこと、ご夫婦に会うために再訪したくなるほど。



加茂漁港を挟んで、

北の加茂地区と南の青砂地区に分かれている

加茂青砂地域は、

その西海岸にある小さな漁村

ルほどの磯に沿

の恵みを楽しめる最高のシーズンだ。

ていきたい地域である。四季折々の魅力にあふれて

ースポッ

なかでも六月から秋にかけては海ならでは

圧倒的な景観が広がっていて、

県外の方にも自信を

風光明媚な男鹿半

島の西海岸には息を飲むほどの

海辺のおうち 青の砂

◎1泊2食付き7,500円(小学生以下5,500円) ◎1泊朝食付き5,500円(小学生以下3,500円) ◎一棟貸し切り 1泊30,000円

限りなく

美し

漁村風景は

こころも癒す

青い海が誘う魅力の宿

秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会

わたしたちがご案内します!! 左より県北担当/八柳好美さん 県央担当/山内優子さん 県南担当/高橋桂子さん

GREEN | Tourism

@AKITA

鹿

市

県央は山内がご案内いたします

男鹿市戸賀加茂青砂字鴨17 ☎0185-37-2580 ◎素泊まり3,500円(食材を持ち込んで自炊も可能)



